令和２年度
まちづくり委員会始動

館報 千代
第310号
発行
千代公民館
編集
広報委員会
印刷
龍共印刷株式会社

＜千代の人口＞
令和２年４月末日現在
男　779名（＋２）
女　863名（＋３）
合計　1,642名（＋５）

今年度はじっくり考える年に！

千代地区まちづくり委員会　会長　関口俊博

千代地区まちづくり委員会会長として二年目を迎えました。よろしくお願いします。

今年に入り新型コロナウイルス感染症が世界的な流行となり、今だかつて経験したことのない状況が続いています。前年度末から今年度にかけて卒業式や入学式を始めとして各種の会議やイベントが方法の変更や中止、延期等異例を余儀なくされています。完全に終息するまでには暫く時間が掛かるものと思われます。早期に終息することを願うばかりですが、今年一年は我慢をしなければならない年となりそうです。そこで今年度は千代の将来をじっくりと考える年として前向きに捉え取り組んで行きたいと思います。

今年度は第三次千代地区基本構想が終了年度（十年間）となります。昨年の三遠南信自動車道天龍峡大橋、千代インターの開通、そして七年後のリニア新幹線の開業と千代地区にとって新しい時代が始まっています。第四次基本構想の新たな十年間において、これらの内容を踏まえて地区住民の希望や期待が持てる地域づくりが出来るよう検討する重要な年となります。策定にあたっては策定委員会を立ち上げ実施します。

次に、まちづくり委員会組織の見直しについて、地区内の役の負担軽減検討特別委員会の中で検討を進めています。昨年委員会の検討内容を地区の皆さんに報告し御意見を頂きましたので参考にさせて頂きながら、近隣地区の内容も踏まえて方向を出したいと思います。

具体的になり次第地区の皆さんにお諮りして参ります。

少子高齢化、人口減少の中で千代地区が持続可能な地域となりうる為に皆さんの御支援御協力が不可欠です。今年度も宜しくお願いします。

文化遺産の維持

千代公民館　館長　澤柳勝夫

今年度も公民館をよろしく御願い致します。「新型コロナウイルス」の蔓延により公民館活動も自粛期間中であり、新年度早々より各種活動が中止、延期となっています。早期に沈静化することを願っています。

今年度の行事の内、第四十二回目を迎える「人形劇フェスタ」が既に中止と発表され大変残念ですが、来年度に期待したいと思います。その他の行事につきましても解除され次第検討しながら再開する予定です。

さて千代地区には数々の歴史遺産がありますが、その中で「旧千遠線」について皆さんはどれほどご存じでしょうか。千代地区と遠山地区を結ぶ生活道路として多くの旅人が行き交い、物資や郵便物の運搬、又「炭焼きの聖地」として地域の経済を潤してきました。その後社会の変遷と共に衰退していましたが、法全寺の関口兼善さんによって復元され法山同志会の後援を頂き公民館文化委員会によって維持して参りました。諸々の事情によりここ数年活動を休止していましたが、今年度より復旧維持活動を再開したいと考えます。これからは有志による運営を目指して行けたらと思います。ご意見をお待ちしています。

就任の挨拶

千代地区まちづくり委員会　副会長　小澤克平

令和二年度　まちづくり委員会の副会長に選任されました大郡の小澤克平です。よろしくお願い致します。昨年、千代地区では、待望の三遠南信自動車道に千代インターが接道開通いたしました。地区民の皆様には、このインターができた事により当地区にもたらす今までにない期待と構想をめぐらせている事と、ご推察いたします。

千代の素晴らしい大自然の恵みを中心に地域産業、観光にと、人の流れが必ずあると推測されます。訪れた方々が又、千代に来たい、住んでみたいという魅力ある地域作り、環境作りに取り組みたいと思います。そして若者、ご年配の皆さん全ての地区の皆様が安心して快適に暮らせる地域作りを、関口会長を補佐して又、各部門の事業が完全に遂行できる事を目標に努力致します。よろしくご指導お願い致します。

総務企画部長

島岡浩士

本年度千代まちづくり委員会総務企画部長を仰せつかりました田力区長の島岡浩士と申します。

部長兼、会計という事で自分には大変な大役であります。微力では御座いますが千代地区の皆様、まちづくり委員会の皆様にご支援ご協力を頂いて一年間務めさせて頂きますので、重ね重ね宜しくお願い致します。

早速ですが、本年度は年度初めから新型コロナウイルス感染拡大防止のため非常事態宣言が出され普段とは違った状況になってしまいました。

この様な中、通常総会の議事内容について書面による承認をお願いしました。代議員の皆様にはお手数をお掛けし大変お世話になりました。

総務企画部で担当する行事には、延期又は中止を余儀なくされている行事が複数あり、現在のところ予定を立てることが難しい状況が続いています。

コロナ禍以後、普段通りに千代地区が元気になるような企画を進めて参りたいと思いますので、皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。

基盤整備部長

北澤良祐

本年度千代まちづくり委員会の基盤整備部長になりました山中区長の北澤良祐と申します。微力、勉強不足でありますが、まちづくり委員会の皆様、千代地区の皆様方の御指導御協力を頂きまして、務めてまいりますのでよろしくお願い致します。

基盤整備部では、防災関係では千代地区自主防災会との協働で防災訓練などを、消防団との連携では、まちづくり委員会との意見交換、災害時の協力連携を、道路部門では、市・県道の改良促進、三遠南信自動車道の建設促進などがあります。災害対応、除雪対策では、生活安全委員会との協働で、支障木伐採、凍結道路対策等であります。又、定住促進の取組、森林整備事業推進、再生可能エネルギー活用事業の実施等も計画しています。

山間地域のこの地区を、道路改良促進等で利便性を、又防災訓練などで日頃から災害時への備えを充分にして、安全で住みやすい地域になる様に頑張りたいと思いますので、一年間よろしくお願い致します。

イナズマ

五月といえば、五月五日の子供の日ですね。他の呼び名だと、端午の節句とも呼ばれているこの記念日。各ご家庭でも、子供の日に「鯉のぼり」を上げていると思います。「鯉のぼり」の意味や由来は皆さんご存じでしょうか？

鯉のぼりとはその名の通り、鯉を描いたものなのですが、正確には「のぼり」ではなく「吹き流し」と言います。鯉のぼりは吹き流しの中でも特殊で、全く別の用途で用いられます。

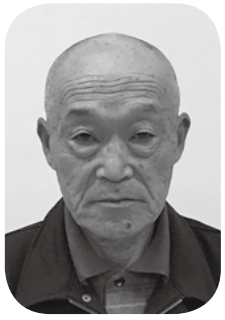
鯉のぼりは、男の子の健康と出世を願い飾られます。では、なぜそのような風習が広まったのでしょうか？

その始まりは中国にあります。旧暦の五月は病気が流行し、亡くなる人が多く同じ数字が続く五月五日は良くない日という考えが広まりました。端午の節句とは本来「厄払いの行事」だったのです。厄払いの意味と出世を掛け合わせたもの、それが鯉のぼりに込められた意味なのです。由来は、中国の故事に「中国の黄河という川の激流を登り切った鯉が竜となった」と言われ、鯉は出世魚として縁起のいい魚とされ、庶民の中で、中国の故事にあやかり取り入れて、子供の健康と出世を願って鯉を描いたとされております。

最近では、新型コロナウイルス感染のニュースを毎日耳にします。早く終息し皆さんが安全・健康である事を心よりお祈りします。

産業振興部長

熊谷吉行



今年度、産業振興部長を務めさせていただく事になりました法全寺区の熊谷です。今現在よこね田んぼの保全活動では新型コロナウイルス拡大防止の為、地区外の方にお願いできず地区内の皆様方で作業等しております。早期終息を願うばかりですが、今後も安心安全な地域づくりのお力添えを宜しくお願いします。

また、観光振興の農家民泊の推進、野池親水公園及び万古渓谷周辺整備組織への支援。三遠南信自動車道千代インター開通に伴う下村広場を柱とした地区内への誘客の取組。新たな地域資源の掘り起し等に力をいれて参りたいと思います。

何分不慣れではありますが地区の皆様方のご指導、ご協力を頂いて一年間精一杯努めますので宜しくお願いいたします。

環境保全委員長

熊谷泰司

今年度環境保全委員長に就任させていただきました野池の熊谷泰司です。

経済産業省ではプラスチックの過剰な使用抑制推進に向け、プラスチック製買い物袋を扱う小売業を営む全ての事業者を対象に七月一日より全国でのレジ袋有料化をスタートします。大手小売店や店舗によっては四月一日からレジ袋無料配布を終了し、マイバック持参の呼びかけや資源を使い捨てにしない「ライフスタイル定着」の提案を行っている店舗もあります。

「有料化」することでそれが本当に必要なのかを考えるきっかけにすることを目的としています。

「無料」という言葉の中に必要でなくても「有ればいいんじゃない？」という考え方が習慣になり、余分に手に取ってしまったり買ってしまったり？結局は長く使わず捨ててしまう。そんなことに気付くこともゴミの減量につながるかもしれません。

これら意識を持つことで皆様と共に環境保全をより支えていけますよう、よろしくお願いいたします。

健康福祉委員長

榊山信雄

今年度、健康福祉委員長を務めさせて頂きます野池の榊山です。健康福祉の基本方針は「みんなで支えあい、健康でいきいきと暮らせる地域環境づくり」を目標として、活動させて頂きます。本年度はスタートより、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、各地区いきいき教室、フォローアップ教室などが中止になっていますが、一日でも早く各教室が再開できることを願っています。

本年度も保健推進活動、高齢者福祉の推進活動、心身障害者の援護など活動して行きます。地域福祉活動へのご理解とご協力をお願い致します。新型コロナウイルスもまだまだ見通しも立たない状況です。くれぐれも体調管理にはお気をつけいただきますよう、お願い申し上げます。

生活安全委員長

牧田忠弘

今年度も、基本方針『みんなでつくろう安全で安心な千代』実現のため、子どもから御年配の方まで千代に住む全ての人達が安心して暮らせるように、交通事故・火災及び犯罪のない地域を目指して活動を推進していきます。

区役員の方々をはじめ、委員・地区民のみなさまの御理解があってこそ安心・安全が保たれていきますので御協力よろしくお願いいたします。

飯田市交通指導員を現在法全寺の渕田さんにお願いをしており、この四月に八期目を受けていただきました（一期二年）。

二〇二二年三月までの任期となっておりますが、後任の方を今から募集しております。自薦・他薦問いません、どなたかいらっしゃいましたらセンターまでご連絡をお願いいたします。

地域振興委員長

小嶋啓二

この度、千代まちづくり委員会地域振興委員長に就任させて頂きました飯田商工会議所千代支部長の小嶋啓二です。当委員会は千代商工会・米川会・芋平獅子舞保存会・くるみの会で構成されており、まちづくり委員会主催のイベントや千代を代表するイベントに積極的に参加協力させて頂いております。また昨年は三遠南信自動車道天龍峡大橋開通プレイベントや千代の財産である「野池親水公園」「万古渓谷唐沢の滝」の周辺整備を企画しまちづくり委員会の事業として行わさせて頂きました。さて、本年は新型コロナウイルスが全世界に感染拡大し不安な日々を送られていると思いますが、当委員会と致しましても一日も早く色々なイベントが再開される事を願っております。何分にも初めての役職なので至らぬ事があると思いますが、一年間精一杯務めさせて頂きますので宜しくお願い申し上げます。

新任のあいさつ

千代小学校長　伊藤政子

四月より、千代小学校にお世話になっております。出身は大町市社という所で、飯田市はもちろん南信地域に赴任するのは、これが初めてです。土地勘がないため、はじめは毎日のように道に迷っていました。車であちこち彷徨いながらも、どことなく自分の生まれ故郷に似ている千代の風景には、初めて来た場所ではないような安心感を覚えました。

新学期早々、子どもたちの顔と名前を覚える間もなく臨時休校となってしまい、保護者の皆様や地域の皆様ともほとんどお目にかかれないまま、一ヶ月が過ぎてしまいました。学校が再開し、子どもたちの元気な声と活気が戻る日を待ち望んでいます。

千代地区は、地域の教育力が高く、地域活動も多彩と伺っています。地域の皆様と一緒に、元気でたくましい千代っ子を育てていきたいと思います。ご支援の程、よろしくお願いいたします。

新任のあいさつ

千代自治振興センター長　荒尾直彰

この四月から自治振興センターでお世話になっております。

さて、私は常日頃から「当たり前のことを、当たり前にできること」と「当たり前のことを、一度は立ち止まって考えること」が、二律背反することかもしれませんが、どちらも大切だと思っています。

この千代地区にある自然や風景はもちろんのこと、異動してきた私に、色々と教えてくださる皆さんの温かさなど、当たり前と思えることが、大切だと感じています。一方で、今まで経験したことのない新型コロナウイルス感染症は、地球規模に跨る大きさで影響があり、様々なことを考え直すきっかけとなっています。

振り返れば、今から二十年ほど前、観光係に所属していた私に体験旅行などを通して「地域づくり」を教えていただいたのが千代地区の皆さんでした。

コロナ禍で、厳しい状況が続いている今だからこそ、先人の英知を、現代に生きる私たちが、未来に紡ぐため、今一度、自分自身や地域を見つめる。これからも、皆さんと一緒に考え、行動できたらと思っております。今後も、色々とお世話になりますが、よろしくお願いいたします。

令和二年度 公民館

体育委員長

林　敬二

本年度、体育委員長としてお世話になります、大郡の林です。

本年度は新型コロナウイルス感染予防の観点から最初の行事ワンフラバレーを残念ながら中止としました。楽しみにされた方々には申し訳ありません。運動会、囲碁ボールなど予定をしている行事はありますが、今の状況下では、開催出来るか微妙ではありますが、体育委員会としては、山村広場の整備等行って、準備は進めて参ります。

体育委員会としましては少しでも地域の方々に楽しんで運動して頂くように、新しいスポーツなど取り入れて行こうと考えて参ります。地域の方々には、多く出席していただきたくお願いします。運動で千代を元気にして行きましょう。

文化委員長

林　博之

今年度、文化委員長を務めさせていただきます、荻坪の林です。今まで体育事業へは多く携わって来ましたが、文化事業に関してはほぼ初めての事ばかりで、大変ご迷惑をおかけするかと思いますが、多くの皆様のお力添えを頂きながら大役を務めて参りますので、どうぞよろしくお願いします。

今年度の主な文化事業としましては、人形劇フェスタ、千代峠交流会、文化祭、ふるさと講演会、成人式を予定しております。どの事業におきましても、地域の皆様の多くの方々のご参加が必要です。しかし、今年度は、新型コロナウイルスの影響により、多人数でのイベント等が中止となり、当公民館事業も八月までの事業は中止となってしまいました。この先、コロナ感染が終息し、当たり前の日常が戻り、皆様が笑顔で公民館事業に参加して下さる事を願って委員の方々と協力して活動していきたいと思います。一年間よろしくお願いします。

青少年育成委員長
熊谷哲男

本年度青少年育成委員長としてお世話になります野池の熊谷です。

青少年育成委員会の活動方針は、自らの体験を通して地域を知りその中で人に認められ自分自身を知り、子供も親も地域も共に育ち合う。となっています。今日技術革新により、人と人との出会いや家族の生活環境は、多様性を持ち続けています。特にスマートフォンをはじめとする情報端末は、日常生活とは、切り離せない物となりました。欲しい情報は、検索すれば直ぐに手に入り、自分で考える能力の低下に繋がるのではないでしょうか。青少年育成委員会の事業を通じて、出会った子供たちに自ら考え行動する事の大切さを伝え、自立心を育んで行きたいと考えています。新型コロナウイルスの影響で本年度の事業が何処まで行えるか不透明で残念ですが、出来ることを精一杯行いたいと思いますので御協力をお願い致します。

広報委員長
榊山和浩

今年度、広報委員長を務めさせて頂きます野池の榊山と申します。

委員会では年六回（奇数月末）館報千代の発行を予定し、八名の委員で活動して参ります。

館報は千代地区の動向やまちづくり委員会の活動、公民館活動、保育園から小中学校の活動の様子等を地域の皆様にお知らせするとともに、千代地区の動向や活動記録として蓄積され、長年にわたり大勢の方々が携わり、今回三一〇号の発行となりました。

前述の通り、館報は各団体の活動記録を中心に発行されておりますが、今般の終息時期が見えない新型コロナウイルス感染症の影響で、当初予定されていた事業や行事が実施できないことも想定され、館報発行に支障をきたす恐れがあります。

委員一同、協力して可能な限り対応して参りますので地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

役員名簿

地域協議会
委員　関口俊博（法全寺）
柏木浅男（下村）
篠田則子（山中）
林美智代（八ノ倉）
榊山輝彦（野池）
金田功次（米峰）
関口久美子（米川）
清水慎吾（下村）
澤田裕子（野池）
北澤勉（野池）
林榮（毛呂窪）

千代地区まちづくり委員会
会長　関口俊博（法全寺）
副会長　小澤克平（大郡）
会計　島岡浩士（田力）
◇総務企画部
部長　島岡浩士（田力）
副部長　林侯次（下村）
部員　林完治（毛呂窪）
熊谷康子（法全寺）
宮本とき子（米峰）
榊山信雄（野池）
◇基盤整備部
部長　北澤良祐（山中）
副部長　林禎長（八ノ倉）
部員　藤本あや子（下村）
牧田忠弘（大郡）
◇産業振興部
部長　熊谷吉行（法全寺）
副部長　金田光廣（米川）
部員　荻原和生（荻坪）
北澤完治（野池）
太田孝雄（米峰）
吉池幸子（野池）
熊谷泰司（野池）

公民館長　澤柳勝夫（米峰）
生活安全委員長　牧田忠弘（大郡）
健康福祉委員長　榊山信雄（野池）
環境保全委員長　熊谷泰司（野池）
市議会議員　清水優一郎（下村）

生活安全委員会
委員長　牧田忠弘（大郡）
副委員長　塩澤俊司（八ノ倉）
副委員長　吉澤和代（荻坪）
執行部　林禎長（八ノ倉）
委員　吉澤富夫（田力）
篠田佳直（荻坪）
北澤まさ子（田力）
木下勝訓（野池）
北澤孝子（野池）
北村博市（米川）
和泉千賀子（米川）
川手洋造（法全寺）
小林純子（法全寺）
篠田徳雄（山中）
中山弘子（山中）
林三重子（大郡）
土田耕三（米峰）
太田志保里（米峰）
川島和博（毛呂窪）
小嶋比佐子（毛呂窪）
清水教子（八ノ倉）
山口健治（下村）
藤本育子（下村）
飯田市交通指導員　渕田隆（法全寺）
千代駐在所　松田繁晴

健康福祉委員会
委員長　榊山信雄（野池）
副委員長　近藤俊彦（山中）
執行部　林光子（大郡）
委員　北澤侯次（下村）
林幸夫（田力）
林統司（荻坪）
林昌子（米川）
市瀬道子（法全寺）
山川幸代（米峰）
竹下英子（毛呂窪）
清水慎（八ノ倉）
博子（下村）

環境保全委員会
委員長　熊谷泰司（野池）
副委員長　島田勝介（米川）
執行部　金田光廣（米川）
委員　北澤幸夫（田力）
林優次（荻坪）
喜多沢和利（法全寺）
篠田敏秀（山中）
大平俊幸（大郡）
竹下雅一（米峰）
竹下文孝（毛呂窪）
清水真弓（八ノ倉）
今村善一（下村）
不法投棄パトロール員　川手敏雄（米川）

公民館
公民館長　澤柳勝夫（米峰）
企画委員長　藤本肇之（田力）
副企画委員長　川手良則（米川）
執行部　小澤克平（大郡）
公民館主事　青山穂高

◇分館長
藤本肇之（田力）
北澤繁（野池）
川手良則（米川）
川手高男（法全寺）
長沼忠義（大郡）
高橋和則（米峰）
林榮（毛呂窪）
清水俊一（八ノ倉）
林量一（下村）

◇分館主事
荻原和生（荻坪）
榊山泰道（野池）
上野義明（米川）
中山均（山中）
林岩刀（大郡）
澤柳嘉一（米峰）
川手浩治（毛呂窪）
清水洋平（八ノ倉）
藤本勇（下村）

◇体育委員会
委員長　林敬二（大郡）
副委員長　松村孝浩（野池）
委員　西尾吉広（米川）
近藤鎌広（山中）
竹下慎一（毛呂窪）
清水悠（八ノ倉）
館長推薦　楯倫明（大郡）

地域振興委員長　小嶋啓二（米川）
農業最適推進委員　川手洋造（法全寺）
赤十字奉仕団千代分団
監事　楯英敏（大郡）
相談役　林優次（荻坪）
幹事・センター所長　川手重光（米川）
荒尾直彰
関口久美子（米川）
林優次（荻坪）
大平俊幸（大郡）
竹下雅一（米峰）
竹下文孝（毛呂窪）
清水真弓（八ノ倉）
今村善一（下村）
榊山輝彦（野池）
熊岡正孝（米川）
スポーツ推進委員　林浩昭（米川）

◇文化委員会
委員長　林博之（荻坪）
副委員長　福澤祐二（米川）
委員　林敏樹（荻坪）
澤田功好（野池）
清水利哲（法全寺）
澤柳博之（米峰）
藤本欽司（下村）
館長推薦　篠田佳直（荻坪）
小木曽久美子（米川）
澤柳嘉一（米峰）

◇広報委員会
委員長　榊山和浩（野池）
副委員長　松下啓介（米川）
委員　熊谷宏枝（法全寺）
楯浩幸（大郡）
金田功次（米峰）
林信太郎（八ノ倉）
館長推薦　榊山博敏（野池）
市瀬久子（法全寺）

◇青少年育成委員会
委員長　熊谷哲男（野池）
副委員長　林栄次郎（荻坪）
委員　川手敏雄（米川）
熊谷りか（法全寺）
伊藤敏夫（毛呂窪）
清水美彦（下村）
館長推薦　柏木英樹（下村）
篠田孝二（荻坪）

○図書館千代分館
分館長　川手清加（米川）
サービス係　深尾由紀代（米川）
北澤志津子（山中）
藤本千香（田力）
金田千春（米川）
長沼英子（大郡）
松嶋克子（下村）

赤十字奉仕団千代分館
分団長　関口久美子（米川）
副分団長　林祐子（荻坪）
副分団長　関口野里子（法全寺）

消防団第十三分団
分団長　清水慎吾（下村）
副分団長　竹下博樹（下村）
庶務部長　近藤正樹（山中）
消防部長　石田誠（野池）

各種団体長
民生児童委員協議会　森山文枝（法全寺）
遺族会　竹下貢（毛呂窪）
高齢者クラブ　西尾喜好（米川）
更生保護女性会　熊谷文子（野池）
身体障害者福祉協会　牧田茂弘（大郡）
手をつなぐ親の会　長沼操二（大郡）
結婚相談員会　北澤志津子（山中）
ひとり親家庭福祉会　川島好子（米川）
保護司　林隆秀（荻坪）
主任児童委員　金田千春（米川）
財産区　山田久吉（野池）
猟友会　熊谷吉行（法全寺）
千代の歴史を語る会　松嶋孝明（下村）
どんぐりの会　川手清加（米川）
万古渓谷会　榊山輝彦（野池）
ふるさと千代会　岩嶋邦明
明るい選挙　澤柳勝夫（米峰）

学校・施設・事業所ほか
○社会福祉法人しゃくなげの会
理事長　小澤正昭（大郡）
○千代保育園
園長　澤田裕子（野池）
保護者会　市瀬公哉（法全寺）
○しゃくなげの郷
所長　竹村紀子
○千代小学校
校長　伊藤政子
PTA会長　榊山輝彦（野池）
○千栄小学校
校長　大池世佳
PTA会長　金田功次（米峰）
○竜東中学校
校長　片桐和子
PTA会長　藤本智樹（下村）
○千代郵便局
局長　関口かおり（米川）
○駐在所　松田繁晴

ご入学おめでとう

千栄小学校

宮本　一歩（みやもと　いちほ）
澤柳　美里（さわやなぎ　みさと）
藤本　寛太（ふじもと　かんた）

千代小学校

福澤　和真（ふくざわ　かずま）
半崎　新（はんざき　あらた）
楯　にいな（たて　にいな）
小澤　慶太（おざわ　けいた）
松田　恭哉（まつだ　きょうや）
関口　岬輝（せきぐち　こうき）

ご入園おめでとう

篠田　萌ちゃん（しのだ　もえ）
市瀬　実咲ちゃん（未満児）（いちのせ　みさ）
松田　凛くん（まつだ　りん）
小澤　広夢くん（おざわ　ひろむ）
北澤　翔吾くん（きたざわ　しょうご）
市瀬　里桜ちゃん（いちのせ　りお）
森久保咲絢ちゃん（もりくぼ　さあや）
半崎　葵くん（はんざき　あおい）
山崎　楓ちゃん（やまさき　かえで）
山崎　雅ちゃん（未満児）（やまさき　みやび）
桜井　友晴くん（さくらい　ゆうせい）

・黄色の園児服を着ている子が年少児です。

退任のあいさつ

前地域おこし協力隊　上原　祐二

今年の二月いっぱいで地域おこし協力隊の任務を終了しました。今までの人生であまり馴染みのなかった千代での活動でしたが、地域の皆さんにはいろいろとお世話になりました。

就任当時、漠然としたテーマはありましたが、前任者がいない協力隊という立ち位置で、どんな成果が正解なのかも分からず、とりあえず自分のできることをやってみようと活動を始めました。三年間という限られた活動期間は短く、結果を残すことが出来たかどうか分からないまま、あっという間に過ぎてしまった気がします。

新型コロナで激変した環境の中で、本当に必要なものが浮き彫りになり、里山に求められるものも変わってくるはずです。

協力隊という立場ではなくなりますが、この地域にしかない魅力を今までとは違った角度からも発信していきたいと考えています。

退任のあいさつ

前センター長　福岡　茂巳

四月一日付の人事異動により市立病院に勤務となりました。千代自治振興センター在任中は地区の皆様には大変お世話になりました。

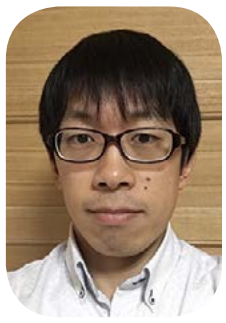
三年前にセンターへ着任した際は、皆様にご迷惑をお掛けした点が多々あったと存じますが、まちづくり委員会の執行部・役員の方々をはじめ千代の皆様に温かく迎え入れていただき様々な場面でご指導をいただいたおかげで、職務を全うすることができたものと、改めて感謝申し上げます。

今年度は千代にとって飛躍の年であり、明るい将来を皆で考えることができる年になります。私も立場は変わっても、千代の地域づくりを微力ながら応援できればと思っております。

先の見通せない日々が続いておりますが、明るい日常が必ず戻ってくると信じ、地区の皆様が健康で元気に暮らし、千代地区がますます発展されますよう心よりお祈り申し上げます。

新任のあいさつ

公民館主事　青山　穂高



四月より公民館主事としてお世話になっています、青山穂高（あおやまほたか）といいます。三月までは福祉課に勤務しており、公民館主事の仕事は今回が初めてです。至らぬ部分や、ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、ご指導いただければと思います。私も、一刻も早く地区の方の顔と名前を覚え、また自分の顔を覚えてもらえるよう頑張りたいと思います。

今年度は新型コロナウイルスの影響により、公民館の臨時休館や事業の中止・延期が相次ぎ、ご不便とご心配をおかけしております。千代の方々や子どもたちと顔を合わせる機会も少なく寂しい限りではありますが、このような苦しい時だからこそ、公民館主事として何かできることはないかと考える日々です。お顔を合わせる機会がありましたら、ぜひともご相談に乗っていただければ幸いです。

退任のあいさつ

前公民館主事　鈴木　勇気

公民館主事としてお世話になり、あっという間の2年間でした。大変お世話になりました。着任当初から気楽に声をかけていただき、安心して地域に出ていけたことを覚えています。

専門委員会では、仲間の一人として迎えていただき、話し合いの時間を大切にして一緒に多くの事業を作り上げることができました。一緒に汗を流した後のビールの味は最高でした。

保育園、小中学校にもたくさん顔を出させていただき、先生方や保護者の皆さん、元気な子供たちからも気軽に声をかけてもらい、いつも元気をもらっていました。

万古渓谷など地区内の目の前に広がる美しい景色にいつも感動しました。美しい千代をこれからも守り、次世代に残していってほしいと願っています。

在任中には千代ＩＣと天龍峡大橋の開通など、地域に大きな動きがありました。地域で守ってきたものをこれからも大切にし、更なる発展を心から楽しみにしています。本当にありがとうございました。

告知板

○六月二十七日（土）
「万古渓谷栃の木ツアー」
○七月十九日（日）
「ふるさと竜東の集い」
○七月二十五日（土）
「こどもつり大会」

※予定は五月十八日時点であり変更となる場合があります。

※「十二分団消防技術大会」「いいだ人形劇フェスタ2020」については新型コロナウイルス感染拡大を受け、中止となりました。

戸籍の窓

○お誕生

林　珠輪（しゅわ）くん
信太郎・佑　長男
（八ノ倉）

○かなしみ

関口　紀幸　七十八才
和幸　父（法全寺）
吉澤　守久　六十九才
和代　夫（荻坪）
藤本　里津　九十四才
欽司　父（下村）
清水　達男　七十三才
君子　夫（下村）